

特集

見てもよう〇〇 登別市の決算状況 — 平成28年度 —



決算とは、4月から翌年3月までの1年間（支払いなどの整理期間として翌年5月末までの期間を含む）で、どのくらいのお金が入ってきて、どのくらいのお金を使ったかをまとめたもので、今後、市議会で審査を受けることになります。

今号では、皆さんの税金がどのように使われたかなどを解説しながら、市の平成28年度決算状況についてお知らせします。

▶問い合わせ 財政グループ (☎ 1 3 3 1)

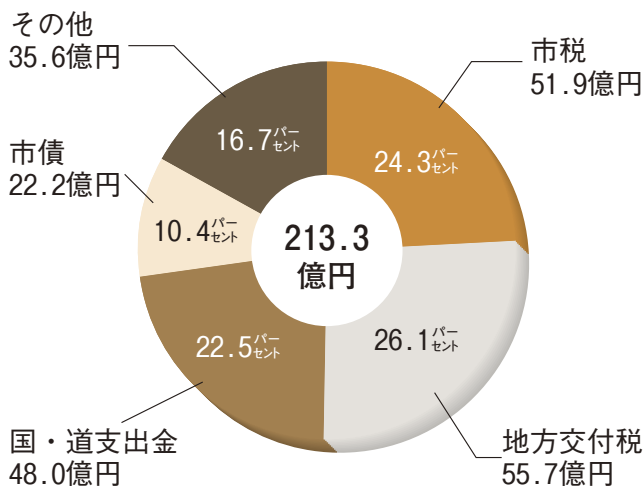
◆ ◆ ◆ 一般会計の決算状況 ◆ ◆ ◆

一般会計は、市税や地方交付税などを財源に、福祉や教育など市の基本的な事業を行うための会計です。

平成28年度の一般会計の収入は213.3億円、支出は208.5億円で、収支は**4.8億円の黒字**となりました。

収入	支出	=	収支
213.3億円	208.5億円		4.8億円

収入



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計は一致しません。

平成28年度の収入額は、前年度に比べ
7.2億円増の213.3億円

収入のポイント

「国・道支出金」は、道上登別室蘭線東通改良受託事業費委託金の増などにより、前年度に比べ3.4億円(10・7%)の増となりました。

「その他」は、ふるさとまちづくり応援寄附金の増などにより、前年度に比べ3.4億円(10・7%)の増となりました。



▲ふるさと納税のパンフレット



▲拡幅が予定されている常盤町の道道上登別室蘭線東通

用語

- 市税 市民税、固定資産税、軽自動車税、入湯税などの市の税金
- 地方交付税 人口や市税収入などに応じて国から交付されたお金
- 国・道支出金 特定の事業に対し国や北海道から交付されたお金
- 市債 国や銀行から借り入れたお金